

0 100 200m



避難場所
農業試験場前

避難所
イマージュセンター

実際の浸水深によっては、2階以上への避難が必要な場合も考えられます。

避難所
池田保健センター

避難場所
亀山八幡宮境内

小豆島町 ため池ハザードマップ

池田大池
池田新池

このハザードマップは、ため池が大地震などの自然災害により決壊した場合を想定し、浸水被害の範囲を示したものです。万一ため池が決壊した時、住民の皆さんが安全に避難できるように、各種情報を掲載しています。地震の大きさや雨の降り方、土砂による河川の閉塞などによって浸水想定区域が異なる可能性がありますので注意が必要です。なお、大地震が発生したため池の堤体が破堤するという最悪の事態を想定した場合、極めて短時間で氾濫水が到達します。従って、まずは直近の**高い所を目指し避難**して下さい。その後、**安全を確認して指定緊急避難場所**に移動して下さい。

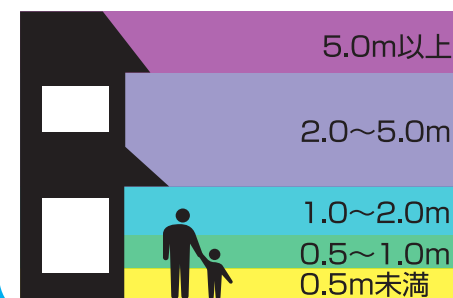
池田大池

池田新池

凡 例

- 避難所
- 国道
- 主要地方道
- - - はん濫水の到達時間線
- ▨ 周辺池からの浸水想定区域
- ▨ 津波浸水想定区域(L2)

浸水深の目安



土砂災害の危険がある場所

- 特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)
- 警戒区域(急傾斜地の崩壊)
- 警戒区域(土石流)

このマップの氾濫範囲は予測であり、実際とは異なる場合もあります。

浸水時の避難の注意事項

浸水時に避難する際は、水で足元が見えないことが多いので慎重に歩きましょう。
いざという時、どこへどの道を通って避難するのか、ふだんから確認しておきましょう。



インターネット防災情報

小豆島町ホームページ

PC
http://www.town.shodosima.lg.jp/

かがわ防災webポータル

PC
http://www.bousai-kagawa.jp/

かがわ防災情報メール

登録方法
http://www.bousai-kagawa.jp/

携帯電話やスマートフォン、パソコン等で事前登録しておけば、高松地方気象台が発表する気象警報・注意報や土砂災害警戒情報等、市町が発令する避難情報がメール配信されます。

携帯電話やスマートフォンで下のQRコードを読み込むか、またはこのメールアドレス(ml@bousai-kagawa.jp)に空メールを送信して登録してください。



国土交通省香川の防災情報

PC
http://www.river.go.jp/

高松地方気象台

PC
http://www.jma-net.go.jp/

緊急速報メール

「緊急速報メール」により、緊急情報を配信します。

町では、災害時の避難勧告などの緊急情報をより多くの人にお伝えするため、緊急時に町内にいる人の携帯電話へ「緊急速報メール(エリアメール)」の配信を行います。

○「緊急速報メール(エリアメール)」とは、避難勧告などの緊急情報を町内にいる人の携帯電話(NTTドコモ、au、ソフトバンク等)へ一斉にメールを配信するものです。
※機種により「緊急速報メール」を受信できない場合や受信設定が必要となる場合がありますので、詳しくは、各携帯電話会社へお問い合わせください。

○配信する情報は、避難勧告や避難指示(緊急)など、緊急性の高い重要な情報です。

○携帯電話を利用する人の費用負担や事前のメールアドレス登録は必要ありません。



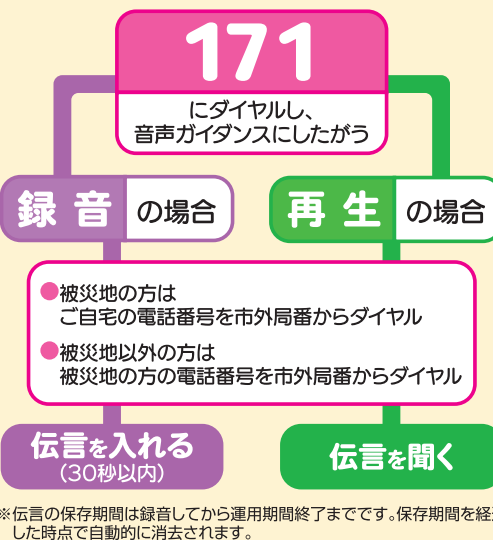
災害用伝言ダイヤル

大きな災害が発生した場合「災害用伝言ダイヤル」を利用して安否確認をしましょう。

詳しくは

https://www.ntt.co.jp/saitai/171.html

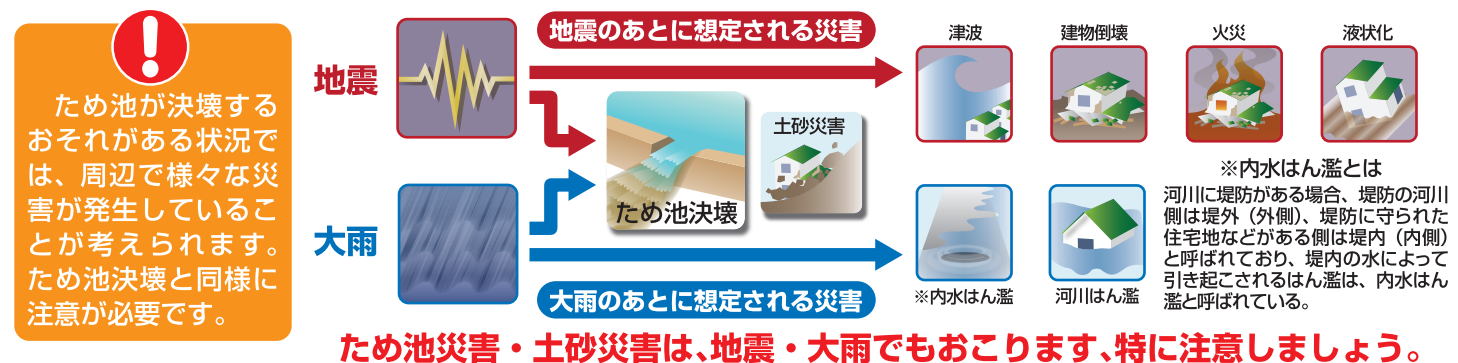
●「NTT災害用伝言ダイヤル」の使い方



緊急時の連絡先

●小豆島町役場(総務課) 0879-82-7001 ●消防署(119) 0879-82-0119
●警察署(110) 0879-82-0110 ●海上保安署(118) 0879-82-5999

ため池決壊と同時に発生するおそれがある災害



●ため池ハザードマップに関するお問合せ

小豆島町 農林水産課

〒761-4492
香川県小豆郡小豆島町片城甲44-95
TEL 0879-82-7026

小豆島町 ため池ハザードマップ

ため池決壊の起こり方とその被害

① 地震で堤防が破損する。

② 破損した堤防が、貯水に耐え切れず決壊

③ ため池決壊による被害

●地震同様に、大雨の際にも堤防が破損するおそれがあります。



ため池にこんな現象がみられた場合は、決壊のおそれがあります。すぐ避難しましょう。

●堤防に亀裂がみられる。
●張りブロックが壊れている。
●堤防から漏水がみられる。

●大量の水や土砂が濁流となって押し寄せます。
●建物や車は押し流されます。
●道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。

5段階の「警戒レベル」で避難のタイミングをお伝えします。

警戒レベルは、必ずしも1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

警戒レベル	警戒レベル 1	警戒レベル 2	警戒レベル 3	警戒レベル 4	警戒レベル 5
みなさんがとるべき行動	防災気象情報などの最新情報に注意するなど、災害への心構えを高める	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認	高齢者、障がい者、乳幼児などと、その支援者は避難、他の住民は準備	全員避難	命を守るための最善の行動をとる
避難情報	早期注意情報	大雨・洪水注意報	高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
情報発信源	気象台が発表			町が発令	

●警戒レベル5では、すでに災害が発生しているか、切迫している状況です。
●警戒レベル3～4で、地域の皆さんで声をかけあって避難しましょう。
●身の危険を感じたときは警戒レベルにかかわらず避難してください。

浸水の状況に応じた避難をしよう

